

報告事項ケ

生涯学習フェスティバルとっとりin東部2008の実施報告について

生涯学習フェスティバルとっとりin東部2008の実施報告について、別紙のとおり報告します。

平成20年10月16日

鳥取県教育委員会教育長 中 永 宏 樹

公民館などで生涯学習活動に取り組んでおられる方々や、学校で伝統芸能に取り組んでいる児童・生徒に、日頃の活動の成果を発表する場を提供し、情報発信や情報交換の機会としてもらうとともに、来場者には、生涯学習活動に触れていただくことを目的に開催。

1 開催概要

日程：平成20年9月20日（土）～21日（日）

会場：とりぎん文化会館 梨花ホール他

参加団体：63団体（うち学校は6校）

来場者数：約2,600人

2 実施内容

(1) 主な催し

催し	参加団体	実施内容
ステージ発表	23団体	大正琴、ダンスなど、小学生から大人まで多彩な団体が参加し、ステージを盛り上げた。
体験コーナー	7団体	おもちゃや雑貨製作、人命救助体験等を来場者が実際に体験できるため、好評であった。
作品展示	23団体	公民館活動やサークル活動で日頃作成している作品を展示。
スクールタイム	6団体	小・中・高校生が伝統芸能を発表した。
物品販売	4団体	小規模作業所やJA婦人部等の活動を通じて作成した製品を販売した。
未来をひらく鳥取学		とっとり県民カレッジ主催講座を同時開催した。 講師：道場六三郎氏（日本料理家）

(2) 特記事項

出演、出展者には、ステージ進行の裏方を手伝ったり、作品展示の受付を交代で行っていただくなど、主体的にフェスティバルの実施に関わっていただいた。

高校生、大学生にはボランティアで多数参加していただいた。全ての催しの司会は高校生が行ったほか、白兔養護学校の生徒には、2,500人分の来場記念品をセットし、会場でも受付で配布してもらった。

未来をひらく鳥取学の講師、道場六三郎氏には、講演の後、鳥取湖陵高等学校で「高校生アイデア料理教室」に参加し、高校生に料理指導していただいた。

< 高校生アイデア料理教室 >

家庭学科のある高等学校（鳥取湖陵、倉吉総合産業、米子南、鳥取敬愛）から2～5人ずつの生徒が参加。県産食材を使ったアイデア料理を道場氏に評価していただいた。



会場の様子



開会式の様子



講師：道場 六三郎 氏



会場の様子

とっとり県民カレッジ主催講座（健康・生活）

● 未来をひらく鳥取学公開講座

講師：道場 六三郎 氏（現代の名工、「銀座ろくさん亭」オーナー）
演題：「料理と人生」

● ステージ発表 ● スクールタイム

コーラス、朗読、伝統芸能などの生涯学習活動に取り組んでいる団体や小・中・高校生が見事な演技を披露しました。



ハーモニカ演奏



美しいよさこい踊り



中学生の活気ある貝がら節



華麗に舞う学生の傘踊り

● 展示コーナー ● 体験コーナー ● 物品販売

公民館サークル、文化活動団体、NPOの生け花、書道、手芸の展示や、来場者も参加できる楽しい体験コーナーがありました。活動を通して作成した作品や生産品などの物品販売も好評でした。



盛りだくさんの展示コーナー



おもちゃ作り体験



ガラスアートに挑戦



物品の販売

ボランティアも活躍しました！！



司会をする高校生



受付をする出展者

県内の多くの高校・大学生がボランティアとしてがんばりました。

出展者自らも運営に参加しました。

そのときの様子を紹介します！

